

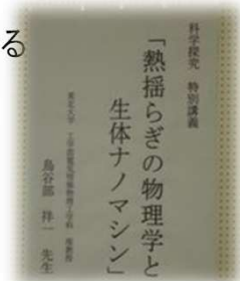
3年理系・理数科講演会

7月10日(火)

「熱揺らぎの物理学と生体ナノマシン」

東北大学工学部電気情報物理工学科 准教授 鳥谷部 祥一先生

生命現象を物理学を使って解明し、また、生命現象をヒントにして物理学を発展させる生物物理学の研究について講義をしてくださいました。物理学が宇宙から経済・社会までを研究対象としているということについて、生徒達は物理学の幅広さについて驚いていました。また、東北大学工学部についても紹介してくださいました。生徒達は東北大学の大学力についても興味を持って聞き入っていました。



生物物理学について



生体分子モーターについて



ノーベル化学賞を受賞したATP合成酵素の構造解明の研究について



生徒からの質問にも、丁寧に答えてくださいました。